解体工事進捗状況について（令和８年２月現在）

工　事　名	旧灰溶融施設(エコスラグセンター)解体撤去工事
発　注　者	鳥取県西部広域行政管理組合
工　　期	令和7年8月22日～令和9年2月26日
工 事 場 所	鳥取県西伯郡伯耆町岸本489番地1
共同企業体名	東亜・金田・津田建設工事共同企業体

【工事概要・作業内容】

近隣の皆様や、通行する車両の安全確保、石綿含有物の除去及びダイオキシン類の除染など、環境対策を十分考慮した作業方法で解体撤去を行います。

【現在の作業状況】

万全な飛散防止対策を実施した上で、石綿除去、ダイオキシン類除染、建物内部の片づけ、内装の解体などの作業を進めています。並行して、建物解体時や撤去機器搬出時に必要となる養生（囲い）の準備を開始しました。

なお、敷地内の溜枡及び敷地横の水路の水質検査（除染中１回目）を実施した結果、異常はありませんでした。

≪工事状況写真≫

管理区域集塵機設備設置状況

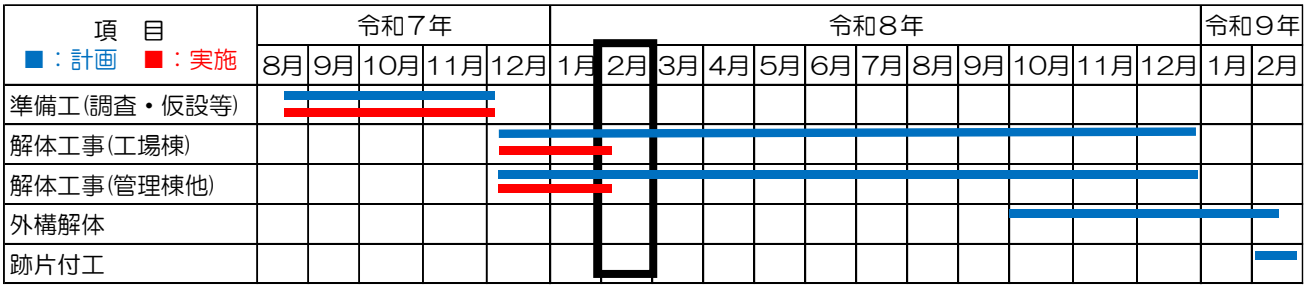
焼却灰集積状況

工場棟外部養生足場組立状況

石綿除去状況

【２月現在の進捗率】

１月末計算の現在の工事の進捗率は２０％（計画値２０％）で、予定どおり進捗しています。



【これから（2月、3月）の予定】

２月、３月は石綿除去、ダイオキシン除染、建物の養生(囲い)等を中心に進めていきます。